学校番号	１２０６

令和８年度　情報科

教科	普・情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　情報Ⅰ　Next　（数研出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、「情報」の取り扱いを正しく理解し、「情報」を効果的に活用するための方法・手段を学習しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・コンピュータについて知識を深め、技能を習得し、情報社会と人との関わりについて理解できる。
【思考力、判断力、表現力等】
・情報機器を活用して、情報を適切に収集・処理・表現する能力を高める。
【学びに向かう力、人間性等】
・情報化が社会に及ぼす影響を理解し、情報モラルを身に付けるとともに情報社会に積極的に参画する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報や情報社会に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

前期	第一編	情報社会の問題解決	a: 情報の特性を知り、問題を発見・解決するための一連の流れを理解している。 b:。情報社会の良い点・悪い点を考えることができる。 c: 情報社会の問題に関心を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。	小ﾃｽﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ	振返ｼｰﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ	観察 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
	第二編	コミュニケーションと情報デザイン	a:伝えたい情報をわかりやすく表現するために必要な知識を理解している。 b: 情報の受け手の状況に応じてどのように活用・表現すればよいか考えることができる。 c: 情報デザインに関心を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。	小ﾃｽﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ	振返ｼｰﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習	観察 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習
後期	第三編	コンピュータとプログラミング	a: 問題解決の手順を図などを使って表現する方法を理解している。 b: 解決したい問題についてどのように表現すればよいか考えることができる。 c: 問題解決に向けて、学習に積極的に取り組もうとしている。	小ﾃｽﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ	振返ｼｰﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習	観察 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習
	第四編	情報通信ネットワークとデータの活用	a: ネットワークの仕組みや利点と欠点を理解している。 b: コンピュータによる通信とその利便性について考えることができる。 c: 情報通信ネットワークに興味を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。	小ﾃｽﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ	振返ｼｰﾄ 定期考査 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習	観察 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度